

第16回

後援/奈良県・奈良市

くらしとお金の FP教室・相談会

ファイナンシャル・プランナーに 学ぼう！ 相談しよう！

ライフプラン、マネープランの正しい知識を学ぶセミナーを開催します。
家計に関するお悩みにお答えする相談会も同時開催！

参加費
無料

3月12日(土)・13日(日)

開催時間 (両日とも)

FP教室 10:00~11:30

相談会 ①13:00~13:50
②14:00~14:50
③15:00~15:50

募集定員

会場各回抽選 16名
オンライン同時配信

各回抽選 2組

Webセミナー



ご自宅からも
参加できる！

FP教室

3月12日(土) 講師 小坂浩志氏 CFP® 認定者
(ファイナンシャル・プランナー)

「50歳から始める定年退職に向けての活動」

いつか訪れる定年退職。新たな人生のスタートですが不安を減らす老後資金等の準備について経験を通してお役に立つお話しをします。

3月13日(日) 講師 阪口充弘氏 CFP® 認定者
(ファイナンシャル・プランナー)

「iDeCo、NISAを上手に活用しよう！」

iDeCoやNISAの特徴や違いを知って、自分に合った資産形成をしましょう。基礎知識から実際の運用例までお話しします。

会場

日本FP協会 奈良支部事務所

奈良市本子守町1-1 奈良上三条ビル6階
近鉄奈良駅 西改札6番出口より徒歩6分

申込方法 **3月1日(火)締切**

日本FP協会
奈良支部HPよりお申込みください

下記QRコードまたは「FP奈良」で検索！

※会場参加希望の方には、締切日以降に抽選結果をご連絡します。

※FP教室をオンラインでご視聴希望の方もお申込みが必要です。

講師・相談員は全て日本FP協会奈良支部所属のファイナンシャル・プランナーです。
このセミナーは特定の金融機関・金融商品・サービスの紹介斡旋を目的とするものではありません。

新型コロナウイルス感染拡大防止の取組のため
以下の方はご参加いただけません

- 参加当日の体温が37.5℃以上
- 息苦しさ(呼吸困難)、強いだるさ、軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある
- 新型コロナウイルス感染症陽性者および濃厚接触者
- 過去14日以内に入国制限・入国後観察期間を必要とされている国・地域への渡航、当該在住者との濃厚接触

- マスクを必ず着用してください。
- 参加者の氏名、連絡先は、必要な場合、公的機関等へ提供されます。
- イベントが中止される場合は、日本FP協会奈良支部ホームページでご案内しますので、当日必ずご確認ください。

※ご理解とご協力をお願いいたします。

主催



ひとりひとりの夢をかたちに

日本FP協会 奈良支部

<https://www.jafp.or.jp/shibu/nara/>



電話 0742-20-0506 (平日10時~16時)

E-mail nara_bb@jafp.or.jp

CFP®は、米国外においてはFinancial Planning Standards Board Ltd. (FPSB)の登録商標で、FPSBとのライセンス契約の下に、日本国内においてはNPO法人日本FP協会が商標の使用を認めています。

お申込者からいただいた個人情報は、終了後に全て破棄いたします。
他の目的(新型コロナウイルス感染症に関する公的機関からの要請を除く)で使用すること、あるいは第三者に対して情報を提供することや開示することはありません。

イベント開催時のチェックリスト

【第1番（令和3年11月版）】

本項目では、チェックリストを記入する前に、イベントの情報をご登録ください。

イベント名	第16回 くらしとお金のFP教室・相談会 (開催案内のURLがあれば記載) https://www.jafp.or.jp/shibu/nara/seikatsu/seminar/43 https://www.jafp.or.jp/shibu/nara/seikatsu/seminar/44	
出演者・チーム等	多数のため取まらない場合 → 別途、一覧を公表してください。	
開催日時	令和 3年 3月 12日 10時 0分 ~ 15時 50分 13 複数回開催の場合 → 別途、開催する日時の一覧を公表してください。	
開催会場	日本FP協会 奈良支部事務所	
会場所在地	奈良市本子守町1-1 奈良上三条ビル 6階	
主催者	日本FP協会 奈良支部	
主催者 所在地	会場と同じ	
主催者 連絡先	(電話番号) 0742-20-0506	
	(メールアドレス) nara_bb@jafp.or.jp	
収容率 (上限)	<input type="checkbox"/> 100% (※) (大声なし)	<input type="checkbox"/> 人と人が触れ合わない 程度の距離
	<input checked="" type="checkbox"/> 50% (※) (大声あり)	<input type="checkbox"/> 十分な人と人との間隔 (できるだけ2m、最低1m)
収容人数	35人	
参加人数	16人	
その他 特記事項	収容率50%で、大声なしのイベントです。 (大声なしの場合は、大声なしと判断した理由や、大声を伴わないことを担保する具体的な対策を記載ください。)	

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな音量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当とすることと整理する。

感染防止対策チェックリスト

【第1番（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

項目	チェック	必要な対策内容
①飛沫の抑制 (マスク着用や 大声を出さない こと)の徹底	✓	<p>【大声なしの場合】</p> <p>飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(品質の確かな、できれば不織布)の正しい着用や大声(※)を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる。</p> <p>(※) 大声の定義を「観客等が、①通常よりも大きな声量で、②反復・継続的に声を発すること」とする。</p>
		<p>【大声ありの場合】</p> <p>「大声なしの場合」の「大声」を「常時大声を出す行為」と読み替える。</p>
②手洗、 手指・施設消毒 の徹底	✓	こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施。)
	✓	主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的かつこまめな消毒の実施。
③換気の徹底	✓	法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上等)の徹底。
④来場者間の 密集回避	✓	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や時間差入退場等)の実施。
	✓	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築。
	✓	大声を伴わない場合には、人と人が触れ合わない間隔、大声を伴う可能性のあるイベントは、前後左右の座席との身体的距離の確保

感染防止対策チェックリスト

【第1番（令和3年11月版）】

基本的な 感染防止

イベント開催時には、下記の項目（イベント開催時の必要な感染防止策）を満たすことが必要です。

※5,000人かつ収容率50%超のイベント開催時には、個別のイベントごとの具体的な対策を記載した「感染防止安全計画」の提出が必要です。

項目	チェック	必要な対策内容
⑤ 飲食の制限		飲食時の感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底。
		飲食中以外のマスク着用の推奨。
		長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛。
		自治体等の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討。）。
⑥ 出演者等の 感染対策	✓	有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する。
	✓	練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する。
	✓	出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く。）。
⑦ 参加者の 把握・管理等	✓	チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握。
	✓	入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止。
	✓	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起。

上記に加え、各業界が定める業種別ガイドライン（該当する業種において策定されている場合）を遵守すること。